

事業計画などについて語る（前列左から）新垣邦男北中城村長、吉村正夫理事、岡崎双一イオンモール社長。29日、北中城村中央公民館



泡瀬ゴルフ場跡の
区画整理組合設立
イオンモール15年春開業

【北中城】米軍の泡瀬ゴルフ場跡地の土地区画整理事業の施行者となる北中城村アワセ土地区画整理組合の設立総会が29日同村であり、組合が正式に発足した。跡地開発の核となるショッピングセンター（SC）のイオンモール北中城（仮称）が2015年春に

開業予定であることも発表された。

組合の吉村正夫理事は「中部や県全体の活性化につながる事業を行いたい。9月には造成工事に着手したい」と述べた。

SCは県内初進出となるイオンモール（千葉市、岡崎双一社長）の施設。敷地面積は約17万5千平方メートルで、4千台以上を収容する駐車場も整備する。ショッピング

ピング施設やレストラン街のほか、コンサートホールも建設。約3千人の雇用を見込む。

岡崎社長は「国内やアジアの観光客がここに寄らないと沖縄に来たことにならないというくらいにしたい」と意気込みを語った。新垣邦男北中城村長は「基地跡地利用のモデルになるよう最大限支援したい」と期待した。

▲琉球新報

2013年（平成25年）6月30日 日曜日
1版 社説・総合



イオンモール15年開店

泡瀬ゴルフ場跡 敷地17.5万平方メートル

【北中城】2010年に米軍から返還されたキャンプ瑞慶覧泡瀬ゴルフ場跡地の跡地利用で、開発の核となる県内最大規模の大型複合商業交流施設「イオンモール北中城」の概要が29日明らかになった。同施設は、敷地面積17万5千平方メートル、延べ床面積10万平方メートル以上（立体駐車場含む）で、駐車台数4千台以上を計

画。15年春の開店を予定している。同日開かれたアワセ土地区画整理組合の設立総会に出席したイオンモールの岡崎双一社長が施設概要を公表した。同施設の進出は県内で初めて

で、国内や海外の観光客を呼び込める話題性のあるファッションブランドや娯楽を導入する。

アワセ土地区画整理組合の総会では役員選出のほか、本年度の予算書などを承認した。理事長は7月に理事の互選で決める。組合員は約300人。吉村正夫理事は「中部はもちろん県全体の発展につなげたい」と抱負を述べた。

イオンモール北中城のイメージ図

◀ 沖縄タイムス

2013年（平成25年）
6月30日 日曜日